

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY EDUCATION 佐藤校		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 12日		2025年 12月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年 11月 12日		2025年 11月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	すららを活用した学習支援を行っています。	一人ひとりのペースに合わせて学習を進められるよう支援しています。	今後も、すららカップ等を定期的の実施し、学習への意欲向上につなげていきます。
2	実験や工作、知育活動を取り入れた支援を行っています。	教材やボードゲーム等を用意し、自由時間の中でも楽しみながら学べる環境を整えています。	今後も、専門的支援も取り入れながら、新しい活動を取り入れていきます。
3	職員全員でプログラムを実施しています。	さまざまな内容の活動を取り入れ、楽しみながら取り組めるよう工夫しています。	今後も、事前に計画を立て、児童が楽しめる活動内容となるよう準備を進めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	室内で十分に体を動かせる運動スペースが限られている点です。	室内で運動活動を行うための広いスペースの確保が難しい環境となっています。	運動を行う際には備品を移動してスペースを確保するとともに、お散歩や公園、体育館などへの外出活動を取り入れ、体を動かす機会を確保していきます。
2	事業所が交通量の多い道路に面している点です。	出入口付近での児童の飛び出しなど、安全面への配慮が必要な環境にあります。	出入口には内鍵を設置し、児童の飛び出し防止に努めています。今後も職員同士で声を掛け合いながら、安全確認を徹底していきます。
3	共有スペースが一つのため、利用人数によっては児童同士の距離が近くなりやすい点です。	活動内容や人数によって、机や椅子の配置に工夫が必要となる場面があります。	活動に合わせて机や椅子の配置を調整し、できるだけ過ごしやすい環境づくりを行っています。職員間でも支援計画をもとに共通認識を持ち、適切な支援を行えるよう努めていきます。